

問1 東北地方の都市について説明した次の文のうち、宮城県の県庁所在地である仙台市の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2018年

茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 古くから城下町として栄え、現在は岩手県の県庁所在地として北東北の拠点となっている。 | 2. 東北地方唯一の政令指定都市であり、国や企業の出先機関が集まる支店経済都市としての側面を持つ。 | 3. 阿武隈川沿いに位置し、福島県の行政の中心地として交通の要所となっている。 | 4. 日本海側に位置し、最上川の舟運の拠点として発展した山形県の県庁所在地である。 |
|--|---|---|---|

問2 日本の各都市の気候データをまとめた資料において、都市Xは「7月の霧の日数が11.0日と非常に多い」、都市Yは「1月の月降水量が177.7mmと非常に多い」という特徴がみられます。都市Xと都市Yの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 都市X：青森市、都市Y：盛岡市 | 2. 都市X：青森市、都市Y：秋田市 | 3. 都市X：秋田市、都市Y：青森市 | 4. 都市X：盛岡市、都市Y：秋田市 |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|

問3 東北地方の太平洋側では、夏季にオホーツク海高気圧から吹き込む冷たく湿った北東の風の影響により、気温が上がらず稲などの作物の生育が妨げられる現象が起こることがあります。この風の名称と、この気象災害による被害を抑えるために農業試験場などで長年行われてきた取り組みの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2026年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. フェーン ー
かんがい施設の整備による害害対策 | 2. やませ ー
低温でも育ちやすい稲の品種改良 | 3. 季節風（モンスーン） ー
温室を利用した促成栽培 | 4. からっ風 ー
防砂林の設置による土壌流出の防止 |
|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------------------------------|

問4 東北地方の農業産出額の構成について、人口が最も多い県の特徴を説明したものととして適切なものはどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 人口が少ないため、農業産出額の中で米が占める割合は極めて低い。 | 2. 米の産出額が果実の産出額を大きく上回っている。 | 3. 漁業生産量のみが極端に多く、農業産出額はほとんどない。 | 4. 果実の産出額が米の産出額を上回っている。 |
|------------------------------------|----------------------------|--------------------------------|-------------------------|

問5 東北地方において、漆器やこけしなどの伝統的工芸品が、山間部を中心とした地域で古くから発展してきた背景を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 都市部の商人たちが、冬場の寒冷な気候が漆の乾燥に適していることに注目し、農閑期の労働力を安く雇い入れたため。 | 2. 夏季の冷涼な気候を活かし、農作業の合間に大規模な工業団地を形成して、製品を効率的に大量生産したため。 | 3. 広大な平野部において、一年中農業に専念する専業農家が、自給自足の生活を豊かにするための趣味として制作したため。 | 4. 雪の影響で農作業が困難になる冬の期間に、農家が貴重な現金収入を得るための副業として生産に取り組んだため。 |
|---|---|--|---|

問6 東北地方の各県において、主要な幹線道路である高速道路の路線図と工場の所在地を重ね合わせると、特定の地点に工場が集中している様子が見えてくる。この工業の特徴に関する記述として、正しいものはどれか。（2021年 岐阜県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 地元の鉄鉱石資源を有効活用するため、高速道路沿いの炭鉱跡地に製鉄所が建設され、重工業の中心となっている。 | 2. 輸入した原油を加工するため、高速道路の終点となる大規模な貿易港に石油化学コンビナートが集中している。 | 3. 高速道路の利便性を活かし、シリコンロードとも呼ばれる半導体や電子部品の生産拠点が形成されている。 | 4. 輸送費を抑えるため、重い部品を扱う自動車の組み立て工場が、高速道路のサービスエリア内に設置されている。 |
|---|---|---|--|

問7 東北地方に位置し、鉄道営業距離が約642kmに及ぶ宮城県の交通と都市の様子について述べた文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2020年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 県内の鉄道は南北方向にのみ敷設されており、西側に位置する奥羽山脈を越えて山形県などの隣県へ向かう路線は存在しない。 | 2. 県庁所在地の仙台市は人口100万人を超える政令指定都市であり、市街地には地下鉄が走り、豊かな街路樹が見られる。 | 3. 1982年に東北新幹線が開通したが、県内には新幹線の駅が1つしか設置されておらず、主に各駅停車が中心の輸送体系となっている。 | 4. 県庁所在地のターミナル駅はバスの乗り入れが制限されており、中心市街地の移動は路面電車が唯一の手段となっている。 |
|--|--|---|--|

問8 東北地方の太平洋側、特に宮城県沿岸部において、冬の降水量が少なく乾燥した晴天の日が多くなる理由として、地形と風の影響をふまえて説明したものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 冬に暖流である対馬海流の上を通る湿った風が、山脈にぶつかる前に太平洋側へ直接吹き込むため。 | 2. 冬の北西の季節風が奥羽山脈を越える際、日本海側に雪を降らせ、太平洋側には乾燥した空気が流れ込むため。 | 3. 奥羽山脈が夏に太平洋側から吹く湿った南東の季節風を遮り、冬にだけ雨雲を通過させる仕組みになっているため。 | 4. 夏に冷たい千島海流（親潮）の影響で冷害が発生し、その影響が冬まで残って雲の発達を妨げるため。 |
|--|---|---|---|

問9 東北地方では、かつて内陸部を南北に貫く幹線道路の整備が中心でしたが、近年は日本海側や太平洋側を結ぶ東西方向の路線や、三陸沿岸などの沿岸路線の整備が急速に進んでいます。このような高速道路網の広がりがもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 宮城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 主要な都市が東京と直結されることで、地方都市の機能がすべて都心部へ集約され、地域独自の産業が衰退する。 | 2. 道路の維持管理コストを削減するために、利用者の多い一部の幹線道路にのみ交通を集中させ、移動手段を限定する。 | 3. 南北の移動のみが高速化されることで、沿岸部と内陸部の経済的な格差を広げ、地域間の交流を減少させる。 | 4. 網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。 |
|--|--|--|--|

問10 宮城県の県庁所在地である仙台市は、年間商品販売額が東北地方の中で突出して高いという特徴がある。このような経済的特徴を持つ背景として、仙台市が果たしている都市としての役割を説明したものととして最も適切なものはどれか。（2021年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 広大な平野を活用した大規模な稲作が行われ、東北最大の米の集散地として機能している。 | 2. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業の製品出荷が産業の中心となっている。 | 3. 古くからの歴史的な街並みを保存し、観光客の誘致を主目的とした観光都市として発展している。 | 4. 多くの企業が支店や営業所を置き、東北地方全体の経済を管理する拠点となっている。 |
|--|--|---|--|

問11 東北地方の地図において、北から2番目に位置する太平洋側の県と、その南隣に位置する太平洋側の県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なります。この2つの県の県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 盛岡市・山形市 | 2. 青森市・盛岡市 | 3. 仙台市・福島市 | 4. 盛岡市・仙台市 |
|------------|------------|------------|------------|

問12 岩手県の南部鉄器のように、100年以上の歴史があり、熟練した技術によって主に手作業で作られ、経済産業大臣によって指定される工芸品を何と呼びますか。その制度の名称として適切なものを選びなさい。（2022年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 地域団体商標 | 2. 重要無形文化財 | 3. 世界文化遺産 | 4. 伝統的工芸品 |
|-----------|------------|-----------|-----------|